

川西開田遺跡 II A
溝状遺構 9 (東から)



同上
溝状遺構 9
馬具・銅製品出土

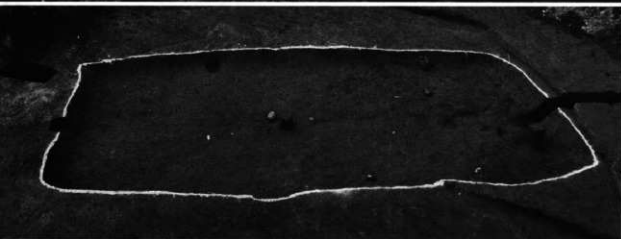


同上
溝状遺構 9
馬具・銅製品・銭





川西開田遺跡ⅡB
第2B次調査区全景
(南から)



整穴状遺構1
(東から)



遺物集中 (北から)

境窪遺跡・川西開田遺跡 I・II 緊急発掘調査報告書抄録

ふりがな	ながのけんまつもとしきさかいはいせき、かわにししかいでんいせききんきゅうはくつちょうさほうこくしょ
書名	長野県松本市境窪遺跡・川西開田遺跡 I・II 緊急発掘調査報告書
副書名	
巻次	
シリーズ名	松本市文化財調査報告
シリーズ番号	No.130
編著者名	竹原 学・直井雅尚・太田圭郎・太田守夫・森 義直
編集機関	松本市教育委員会
所在地	〒390-0873 長野県松本市丸の内3番7号 (記録・資料保管：松本市立考古博物館・〒390-0823松本市中山3738-1・TEL 0263-86-4710)
発行年月日	平成10 (1998) 年3月25日 (平成9年度)

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
境窪	長野県松本市 今井	20202	312	36度 10分 28秒	137度 54分 14秒	19951030~ 19960109	5,190	神林圃地整備事業に伴う緊急発掘調査
川西開田	長野県松本市 今井 神林	20202	313	36度 10分 32秒	36度 54分 32秒	19951030~ 19960108 19960422~ 19960510 19951105~ 19961212	6,905	同上

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
境窪	集落跡	縄 紋	土器集中地点 4ヶ所	土器	弥生時代中期前半の集落址を調査。壑穴住居址、平地建物址、掘立柱建物址、墓址等からなる遺構、土器、石器の一括資料等、当該期の集落・遺物研究の基準資料を得た。
		弥 生	壑穴住居址 10棟 平地建物址 2棟 掘立柱建物址 9棟 柱列 9条 墓 址 2基 土 坑 196基 ビット 648基 黒曜石集中地点 1カ所 礫集中地点 1カ所	土器・石器・石製品(管玉)・土製品(ミニチュア土器・紡錘車・冠形土製品)・炭化材・人骨	
		平 安	壑穴住居址 2棟	土器・陶器	
		不 明	溝状遺構 2条		
川西開田	集落跡	縄 紋	遺物集中地点 1カ所 土 坑 (38基) ビット (246基)	土器・石器・土製品	平安時代を主体とした集落址の調査。当該期の大集落である三間沢川左岸遺跡の周囲の状況を知る上で貴重な資料を得た。また下層には縄紋中・後期の生活面の存在を確認した。
		弥 生	土 坑	土器・石器	
		古 墳	なし	土器	
		奈良〜平安	壑穴住居址 16棟 掘立柱建物址 3棟 土 坑 ビット 溝状遺構 8条	土器・陶器(灰輪陶器・緑釉陶器)・石器・鉄器・銅製品・銭(延喜通寶)	
近 世	土 坑 溝状遺構	陶磁器			

松本市文化財調査報告 No.130

長野県松本市

境窪遺跡・川西開田遺跡 I・II

—緊急発掘調査報告書—

発行日 平成10年3月25日

発行者 松本市教育委員会

〒390-0873

長野県松本市丸の内3番7号

印刷 川越印刷株式会社